



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2013~2014年度クラブテーマ
会長 西澤 民夫

「みんなで参加、心地よいチャレンジを！」
Join Together with Good Challenge!

●本日の例会/ 2014年 4月 18日 第1298回
第4回クラブ協議会 13:10~14:30
テーマ「クラブ管理運営について」

●前回報告／2014年 4月 11日 第1297回例会

卓話：「現代の奴隸制、
私達のそばで起きている人身取引」
ライトハウス代表 藤原 志帆子 氏



卓話紹介
東京世田谷RC 西村会長

副会長報告：(橋本年男)

1. 風の子会について

来る5月25日(日)と当日雨天の場合は6月1日(日)を予備日として「障害者は外に出よう」が開催されます。詳細は後程、岩上社会奉仕委員長から説明が有りますが、これを主催する「風の子会」について、新会員の方々も居られますので簡単に説明致します。「風の子会」は今年で開設35周年を迎えるNPO法人で障害者支援団体です。この団体は、港区高浜に作業所を設けており、ここで障害者の方々が作られる製品を港区役所や港区民祭り等で販売活動を行っております。また、「障害者は外に出よう」活動は今年で21年目を迎えますが当クラブは今年で18年連続の参加となります。寄付等の支援活動も継続しております。

2. 本日の卓話について

本日の卓話者は世田谷RC西村会長の推薦でライトハウス代表の藤原志帆子さんです。世田谷RCさんの推薦での卓話は昨年に「大好きどらえもん」のお話をして下さいました別紙壮一さんに続き今回はお二人目と成ります。今回の藤原さんは「エラ」誌に掲載された特集記事「日本を立て直す100人」に選出されておられる方です。テーマ「現代の奴隸制・私達のそばで起きている人身取引」は大変重厚なお話でした。

研修委員会：(村山委員長)

3月8日に開催されました千代田グループの新会員研修会の報告書を冊子にいたしまして、当日出席された方にボックスへ入れさせていただきました。

東京赤坂ロータリークラブ

No. 1189 / 2014.04.18

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

大変評判が良かったため、急きょまとめて冊子にいたしました。本日、配布していない方では是非欲しいという方がおりましたら、お申し出ください。

社会奉仕委員会：(岩上委員長)

本日皆様のボックスへ第21回障害者は外に出よう「そうだ！京浜急行に乗ろう 途中下車の旅」参加者募集のご案内が入っていると思います。車いすに乗っている方が、電車やバスに乗って外に出るということは至難の業であり、年に1回車いすの方々と一緒に外に出る活動です。近年、30, 40, 50代の若いメンバーの参加が少ないように思います。お金だけではなく体力と汗を使う大変良い活動で、終わった後のビールは格別美味しいものあります。是非若いメンバーの方々への参加をお願いできればと思います。5月25日、是非ご予定いただければと思います。

親睦だより (No.7)

<火曜会>

4月の火曜会は4/1(例月の第一火曜日)にいつも通り、夕方6時30分から37階の「MIXX BAR & ROUNGE」にて行いました。ゲスト(3/7例会卓話をお願いした)に、病理学の大家「工藤玄恵先生」をお迎えし、いわゆる現代病とか成人病にたいして「どう理解し、どう構えるべきなのか」「人類の生理的本質と地球環境はどう馴染めるのか」などのお話を伺いました。先生の気さくな卓越した話術とあいまって、17名を数えた参加者一同、大いに盛り上がった火曜会でした。因みに当日は東京中央ロータリークラブから2名(岡田敏江さん、石川和子さん)のお客様も交え、会場(ANA インターコンチネンタルホテル)の裏通り、満開の夜桜散策としゃれ込みました。久しぶりに17名という多数の参加者による火曜会で、皆さん来月もふるって参加しましょう。

<親睦旅行>

この週報が出るときは、もう「鹿児島、知覧、桜島、霧島旅行」から帰った時だと思います。従って、4/12.13(土、日)で、無事行ってまいりましたと書かせていただきます。参加は会員13名、ご家族6名の総勢19名でした。詳しい土産話は、またの機会と致します。

<西澤年度の打ち上げ>

西澤年度もあと2か月余りとなりました。6/27(金)に、新入会員歓迎会を兼ねて、盛大な打ち上げを企画しております。皆様今すぐ手帳にスケジュールを記入してください。場所はこのホテルです。

大震災と日本のロータリー

日本は地震の多い国です。日本のロータリーの歴史には、大地震との関係が色濃く表れています。

東京ロータリークラブ(R C)の創立は1920年10月20日、大阪RCの創立は1922年11月17日です。関東大震災が発生したのは、1923年9月1日のことです。関東一円、特に東京と横浜は、この地震によって壊滅的な被害を受けましたが、これを耳にした当時の国際ロータリー(R I)会長ガイ・ガンディカーは、お見舞いの電報とともに2万5,000ドルを、被害に遭っていない大阪RCを経由して送ってきました。

シカゴRC、サンフランシスコRC、ニューヨークRCをはじめ、各国の503のクラブからも続々と義援金が寄せられ、その総額は8万9,000円にも達しました。当時の会員たちは、そのような大金が世界中から送られてきたことに、とても驚いたでしょう。この出来事によって、当時の会員たちは、初めてロータリー運動の何たるか、ロータリークラブとはどういうものなのかが理解できたと言われています。東京RCは、その義援金を、東京・横浜の小学校の再建や、被災者救護、殉職警察官遺族への援助などに使いました。さらに東京孤児院内に、新築1棟を寄贈して、「ロータリー・ホーム」と名づけました。

1995年1月17日に阪神・淡路大震災が発生した時、被災地には、国内各地からいち早く多くのロータリアンが駆けつけました。まだ電車が止まり、各地で道路が寸断されているなか、クラブでおにぎりや温かい食べ物を用意して、被災者が避難している学校や公園などで配ったり、自分たちの職業を生かして、倒れた墓石を立て直したり、鉄道の復旧作業をしたりしました。また、この地震で親を亡くした子どもたちの里親になり、支援したクラブもあります。この時、国内の各クラブをはじめ、世界中から多額のお金が寄せられ、被災者が必要としている物資を購入して届けました。交通手段が確保できないなか、坂道の多い神戸で活躍したのがロータリーが送った原動機付き自転車でした。被災者の様子を確認したり、救援物資を運ぶのに大活躍をしました。また、神戸ではその義援金を元にして、「ロータリー子どもの家」と「ロータリー留学生の家」が建てられました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災については、テレビで何度も放映された、津波の押し寄せる場面が目に焼きついている方も多いと思います。地震の恐ろしさは、この映像とともに瞬時に世界中の人々に伝えられました。何か支援をしたい、お手伝いすることはないか、というメールが、世界中のロータリアンから、その日のうちに日本国内の多くのロータリアンに届けられました。

日本のロータリアンたちもすぐ行動を起こしました。道路が寸断されているにもかかわらず、食料や水、毛布など、緊急に必要なものを思いつく限りクルマに積んで被災地に駆けつけたロータリアンも少なくありません。被災者への支援活動は、時間の経過とともに少しづつ形を変えていき、物資だけではなく、心のケアに力を入れる支援が増えてきました。

世界中のロータリアンからロータリー財団を通して

送られてきた寄付は約800万ドルになりました。国内の会員からガバナー会に送られた寄付は約10億円になりました。このほか姉妹クラブや友好クラブを通じた海外からの送金、国内のクラブが日本赤十字社や地元の自治体を通じて行った寄付を合わせると、その金額は莫大なものになります。

東日本大震災では、家や事業所を津波で流されたロータリアンも大勢います。亡くなった会員、家族を失った会員もいます。しかし、自らが被災したにもかかわらず、全世界からの支援を確実に被災者に届けるため活動しています。支援はまだ必要です。ロータリーは、決して被災者の方々を忘れることがありません。

編集長 二神 典子

(『ロータリーの友』 2013年3月号より)



4月 11日(金) / 14件 33,000円

累計 980,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

西村弘之(東京世田谷RC)/はじめてメーキャップさせていただきます。よろしくお願ひいたします。小西悦郎・陣内隆(東京新橋RC)/表敬訪問させていただきます。西澤民夫/小西次年度ガバナー補佐、陣内グループ幹事、よくいらっしゃいました。藤原様、本日はよろしくお願ひいたします。金山さん初ニコニコご苦労様です。橋本年男/世田谷RC西村会長、本日は赤坂RCにお越しいただき、ありがとうございます。藤原さん本日の卓話を楽しみしております。金山さん初ニコニコおめでとうございます。石井謙次/次年度ガバナー補佐 小西さん、次年度グループ幹事 陣内さん、ようこそおいでくださいました。金山さんニコニコご苦労様です。小林博茂/明日、総勢19名で親睦旅行へ行って来ます。金山さん初ニコニコですね。これからもよろしく。田村昭二/明日の親睦旅行大変楽しみです。金山さんニコニコご苦労様です。岩上義明/明日からの鹿児島旅行楽しみにしております!金山さん初ニコニコご苦労様です!!入沢頼二/金山さん初ニコニコデビューおめでとうございます。河邊幸夫/金山さん初ニコニコお疲れ様です。火曜会もぜひ参加してください。清水實/明日からの親睦旅行参加できず申し訳ありません。入会後初の欠席です。金山さん初ニコニコご苦労様です。土屋東一/金山さん初ニコニコご苦労さまです。佐藤仁/金山様初ニコニコご苦労さまです。金山驍/初ニコニコ緊張しています。右も左もわかりませんが、ご指導よろしくお願ひします。旅行参加の皆様、道中お気をつけて楽しんでください。

出席報告: 会員38名/出席 22名 欠席 16名

ゲスト: 藤原志帆子(卓話)、西村弘之(東京世田谷RC会長)、佐藤宗宏、佐藤様ご子息

ビジター: 次年度ガバナー補佐 小西悦郎(東京新橋RC)、次年度グループ幹事 陣内隆(東京新橋RC) (計6名 順不同・敬称略)

●次回予告/ 2014年 4月 25日 第1299例会

卓話予定 :「銀座の教え」著者

日高 利美 氏